

## 「富士見市議会基本条例（案）」市民意見交換会

### アンケート

本日はお忙しいところご出席いただき有難うございました。  
お手数ですが、下記アンケートにお答え下さいますよう、宜しくお願いします。

\*参加者45人中、32人から回答

◎この意見交換会があることを何で知りましたか  
ホームページ 回覧 ポスター チラシ その他( )  
2 9 5 15 5 (複数回答有り)

◎今までに富士見市議会を傍聴したことがありますか  
ある ない  
20 12

◎このような機会があったら、また参加したいと思えますか  
思う 思わない わからない  
31 0 1

◎「議会基本条例（案）」も含め、意見交換会に対するご感想、ご意見、ご要望等がありましたら、どのようなことでも結構ですでお聞かせ下さい

\*別紙

◎あなたのお住まい等をお聞かせ下さい  
地域 富士見市(24)・その他(3) 無回答(5)  
性別 男(19) 女(8) 無回答(5)  
年齢 10代(0) 20代(2) 30代(2) 40代(3) 50代(7)  
60代(10) 70代(7) 80代以上(0) 無回答(1)

お寄せ頂きましたご意見等は、今後議会改革を進めていくうえでの参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

別紙

◎「議会基本条例（案）」も含め、意見交換会に対するご感想、ご意見、ご要望等がありましたら、どのようなことでも結構ですのでお聞かせ下さい

【市役所参加者】

- ・議会の充実をさらに希望します。
- ・事前に資料があれば検討の余地があったのだが、直前の討議では全体的バランスの意志が意見を発することは非常に困難である。個の意見が前後してまとまりが悪い。
- ・1人の質問、意見表明の回数は制限すべき→他の人の発言意欲を妨げる→特定の人の意見のみ聞くイメージになってしまいます。
- ・条文と運用が違うのは変です。→わかりにくい（一般市民に）
- ・前文に自己研鑽を重ね、とあるので、13条には「自己研鑽のための環境充実に努める」の文言追加を考えてください。
- ・議員と一般市民は感覚が違うということを痛感いたしました。
- ・本会の開催は支持しますが、運営が下手すぎます（星野さんという意味ではありません）。特定の数に話をさせすぎです。一般市民は暇人ではありません。→終了時間を明示すべきでは。例えば14:00～16:00までと
- ・厳しい言い方で恐縮ですが、このままでは一般市民は絶対に議会に関心を持ちません。
- ・何か特定会派のご主張を強調される発言が多いと思ったのですが、気のせいでしょうか。違うとは思いますが、そう思わせない工夫が必要ではないでしょうか。
- ・個人情報厳格に扱ってください。
- ・この様な意見交換会は貴重である。開催することの周知についての方法を検討して欲しい。
- ・事前に資料を提供して欲しい。
- ・今後とも交換会して欲しい。
- ・資料の事前配布は是非。
- ・資料の作り方にひと工夫を。
- ・議員様方々が報酬に見合った仕事をなさっているのであれば、大丈夫です。（私は月々36万円ももらえません）。
- ・事前に案をいただきたい。
- ・市民の意見を聞くことはとても良いことです。今後も続けて下さい。ただ、本日20人弱の市民でも、各種意見、反する意見があり、まとめる、集約するのは大変な作業ですね。でも、せっかく進歩しようとトライしているので、頑張ってください。
- ・市民に開かれた議会として今後一層期待します。

【鶴瀬西交流センター参加者】

- ・何か当たり前の事が多いような。
- ・大変結構な企画ですが、改めて記すべきこともないことが有るような気がします。
- ・市民意見交換会をもう少しもっと市民を巻き込んで会合を開いてもらいたい。
- ・このような会を開催する前には必ずHP等、会に関する内容を掲載していただきたいと思います。また、「解説」にあたる部分はもう少しやさしくわかりやすい言葉での説明をよろしくお願いいたします。
- ・議会条例で当たり前と思える条文もあり、心構えを示すということでしょうか。前文はもう少し、経過を入れても良いのではなかったか。
- ・委員会メンバーの意見もバラバラとのこと。出すのが、拙速すぎる。又、条例制度のための問題提起も低い。
- ・地方自治法の大切な規定を重視してください。地方自治法を検討していないということは良くない。しぼりは良くない。
- ・全体に抽象的である。「志」ですとのことなので、理念性が高いと言えるのかも知れませんが。例えば「わかりやすい議会運営を行うよう努める」と表記して、実行の担保になるのでしょうか。提案までに市民の声を広く聞く条件を作ってください。
- ・「一部事務組合の議会」についての言及もあっても良いのではと思った。
- ・会議のネット中継を12月からでもして欲しい。(もちろん録画もHPからみえるように) 何故すぐ出来ないか疑問。第8条は議員は でないと 主語がおかしい。市民の知る権利、政治に参加する権利の視点が乏しい。(3章が貧弱)
- ・議長の議員紹介の順序は不慣れな者にとっては全く理解できない。座った順か、予め紹介する順に着席でもさせるかの発想は思い浮かばなかったのか? 後で気付いたが、「議席順」であるなら、折角「市議会の概要」を資料として配布しているのだから、議員名簿の頁を示して「議席順」と断ってから紹介すべきである(その順番も一般市民の私にとっては迷惑な話であるが)。
- ・市のホームページ(トップページ)の意見交換会告知(注目情報)をクリックすると、「開催します」との頁の下方に開催案内チラシ画像が現れる。画像の点線枠内に文章があるが私のパソコンでは恥ずかしながら読めない。其処からわざわざPDFでチラシを読むと、「開催します」頁の冒頭文書と同じ様なことに気付く。私にとっては全く迷惑な画像である。チラシをPDFで載せる意図は一体何なのか? 訪問者にチラシをプリントして門前にでも貼れということのか? 「エコ」時代にカラーインクの無駄使いを強いるものだ。市民福祉だ、市の健全な発展だ、と策定趣旨で説教するが、この程度の「上から目線」者が議会の「最高規範」を検討していると思うと背筋が寒くなる。それとも議会事務局のレベルなのか?
- ・議会事務局から教えられたメールアドレスは、ホームページの「組織別何とか」(うろ覚えで申し訳ないが)とおもったので、「組織別さくいん」から搜したが見当たらない。あちこち搜して、やっと「議会事務局」の封筒マークの箇所から当様式に辿り着いた。

議会事務局、市ホームページ所管部署は、初心者のそういう苦労は気づかないのか？

- ・「趣旨説明」「条例（案）」は、美しい言葉を羅列してあるが、意見交換会開催をめぐる特別委員会・議会の対応は、市民無視の一方的なものであり、条例（案）に真剣さは見えない。謙虚に見つめなおし、条例（案）の文言を噛み締め拙速に走ることなく検討をすすめられたい。
- ・条例（案）そのものが交換会現場でしか目に出来なかったことは市民を主権者として遇していないことそのものである。
- ・全員協議会を含め12回もの検討を重ねたと言うが、その中での議論の中身を市民は知る術を奪われている。ノックから「情報公開」「透明性」が担保されていない。市政運営を「調査」「監視」する機能を果たすと言いながら、市民が議会運営を「調査」「監視」する機能は欠如している。市民の様々な意見を代弁した「自由闊達」な議論が行なわれているかどうかは知らない。「何が最善かの観点」との本心を曝け出したと言う以外に無い。これは見解の相違の類ではなく、全くの現実である。
- ・しかし、ここまでの時間と労力を費やしたのであるから、向後「条例（案）」の一語一語どおりの進め方で対処されるよう提起する。まず、特別委員会の運営、「条例（案）」を巡る議会の取り組みを「条例（案）」どおりの実践でトライアルされるよう提起する。それが出来ないのであれば、富士見市議会はまだ条例策定のレベルに至らず、として勇気を持って「条例（案）」は凍結されるよう求める。世間では「ニセ議会基本条例を斬る」と題した研究発表会まで開かれ、「増える議会基本条例『乱造』『ニセ』に警告』と紹介されている。富士見市議会がそういう揶揄対象になることは市民として許せない。